

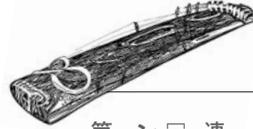
3/4

March / April
2026

Vol.176

紀尾井 だより

Kiei Dayeri



インキネンがKCOに初登場

紀尾井ホール室内管弦楽団第146回定期演奏会

響き合う和と洋 北海道・東北

長唄「越後獅子」を語らう

東音味見純・今藤長龍郎・徳丸吉彦

連載

「クラシック音楽のテーマに基づく3話」
シベリウスをめぐる3つの話

第36回日本製鉄音楽賞受賞者決定のお知らせ



日本製鉄 紀尾井ホール



マンディ・フレードリヒ

© Steffi Henn



ピエタリ・インキネン

© kaupo kikkas

紀尾井ホール室内管弦楽団 第146回 定期演奏会

特別協賛:三井不動産株式会社 協賛:住友商事株式会社 三井物産株式会社 三菱商事株式会社

インキネンが 紀尾井ホール室内管弦楽団に初登場

スの多くの作品を指揮していました。また、マラーの交響曲も彼には相性がいいようで、これも日本フィル時代に交響曲のツィクルスを行なったことがありました。

最初に、シベリウスの《カレリア》序曲。カレリアは現在のフィンランド南東部からロシア北西部にかけての地域ですが、フィンランドにとっては精神文化の故郷であり宝庫にあたる場所です。この地方をめぐる旧ロシア帝国との戦いを描くための音楽から抜粋された3曲は《カレリア》組曲として有名ですが、《序曲》のほうは、普段あまり聴く機会がありません。しかし、中におなじみの《間奏曲》の一部が出てくるので、聴けばちょっと懐かしい気持ちになるのでは。

次は有名な《交響曲第7番》です。シベリウスの最後の交響曲で、作曲したのは1924年、59歳の時でした。彼は1957年(91歳)まで長寿を保ちましたが、発表した交響曲はこれが最後のもの。《第8番》は破棄したのも、作曲しなかったとも言われ、真相は不明です。この《第7番》は、演奏時間もわずか20分強、しかも単一の楽章という形式ですが、その中に含まれた楽想の多彩さ、精妙さと精緻

ピエタリ・インキネンの紀尾井ホール室内管弦楽団(以下KCO)初客演に際し、シベリウスとマラーの作品を取り上げるといふのは、実的に射た選曲といえます。シ

ベリウスは彼の故国の大作作曲家ですから、絶対の強みです。彼は日本フィルハーモニー交響楽団の首席指揮者だった時期、7つの交響曲全曲ツィクルスを中心に、シベリウ

さは驚異的なものです。超有名な《第2番》のように劇的な盛り上がりのある曲ではありませんが、あえて言えば《第4番》あるいはこの《第7番》こそ、「シベリウス・ファン」が最後に安住を見出す交響曲「かもしれませぬ」。

いっぽう、マーラーの《交響曲第4番》は、演奏時間が50分ほどかかりますが、それでも彼の交響曲の中では最も短いものです。全曲にわたり平安な気分にあふれ、特に第3楽章はマーラー特有の陶酔的な雰囲気、に満ちた音楽で、全曲のハイライトともいえるでしょう。第4楽章には天国の喜びを歌うソプラノのソロも登場します。ただし全曲の最後でオーケストラが沈み込んでいくという音楽の性格からすると、この交響曲はやはりマーラーらしく「筋縄では行かぬ特徴があり、平和な曲と見せながら結局は明るくない交響曲だ」という見方も生まれてきます。この辺は指揮者や聴き手それぞれの解釈によるでしょう。

これら特徴豊かな3曲を、インキネンがどう指揮し、KCOがどのように表現するかが興味的です。

インキネンの指揮するシベリウスは、彼が

日本フィル首席指揮者時代に聴かせてくれた演奏では——作品にもよりますが——どちらかと言えば「北欧の神秘的な大自然の中のフィンランド」とか、「森と湖と霧の世界」とかといった雰囲気を感じさせる音楽とは少し異なるようです。むしろ、そういうロマンティックなイメージよりも、作品に透徹した光を当て、近代音楽作曲家としてのシベリウスを冷静に描き出す——といった特徴を多く感じさせたのではないのでしょうか。《交響曲第7番》は、インキネンは日本フィルだけでなく、プラハ交響楽団や読売交響楽団を指揮しての演奏を東京で披露していますが、いずれも明晰な光の中を進んでいくような演奏でした。ただ、オーケストラによつて、その色合いや表現方法が異なっていたのも確かです。それゆえ今回のKCOとの演奏では、それがどのようなカラーを持ったものになるのか、それが聴きどころです。

マーラーの交響曲も同様です。以前のインキネンの指揮では、若手指揮者らしくキラリと引き締まった、贅肉を落とした音楽づくりの中に、極めて瑞々しい表情と、見通しのいい流れを備えた演奏が聴けたものでした。あれから年月を経て、ワーグナーの聖地バイロイト音楽祭で指揮するというキヤ

リアも積んだインキネン。ドイツ後期ロマン派の音楽に対する彼のアプローチ感覚も、昔とはかなり変わってきているのではないのでしょうか。このあたりも、聴きどころです。

なお、その《交響曲第4番》第4楽章で歌うソプラノ、マンディ・フレードリヒは、昨年（2025年）3月にKCOとピノック指揮によるモーツァルトのオペラ《コジ・ファン・トゥツテ》で、長女フィオルディリージ役を歌い、落ち着きと華麗さとを併せ持った素晴らしい歌唱を聴かせてくれた人です。今回のマーラーにも期待しましょう。

文／東条碩夫(音楽評論)

紀尾井ホール室内管弦楽団
第146回定期演奏会

会場：東京オペラシティコンサートホール

2026

8/1

14:00

紀尾井ホール室内管弦楽団
第146回定期演奏会 名古屋公演

会場：しらかわホール

2026

8/2

15:00予定

【出演】

ピエタリ・インキネン(指揮) **KCOデビュー**

マンディ・フレードリヒ(ソプラノ)

【曲目】

シベリウス：《カレリア》序曲 op.10 **初披露**

シベリウス：交響曲第7番ハ長調 op.105 **初披露**

マーラー：交響曲第4番ト長調



東音味見純
長唄

徳丸吉彦
監修

今藤長龍郎
三味線

© 武蔵章



長唄「越後獅子」を語ろう

北海道・東北 東音味見純・今藤長龍郎・徳丸吉彦

「越後獅子」は、新潟を発祥とする郷土芸能「角兵衛獅子」(越後から江戸に出て、踊りや軽業を見せて稼ぎ歩く大道芸人・角兵衛獅子の物語)を題材とし、地歌、長唄、常磐津節などさまざまなジャンルで作曲されています。なかでも長唄「越後獅子」は文化8年(1811年)に九代目杵屋六左衛門が舞踊曲として作曲しました。曲中には「浜唄」や「さらしの合方あいかた」など、技巧と粋を感じさせる聴きどころが次から次へと現れます。古典の美しさと遊び心が共存する、長唄の魅力を代表する一曲です。

長唄「越後獅子」はなぜ今も人々を魅了し続けるのか。今回の和洋楽器の共演にあたり、「越後獅子協奏曲」の編曲にあたった三味線方の今藤長龍郎さん(以下、今藤)、唄方の東音味見純さん(以下、味見)、シリーズ監修の徳丸吉彦さん(以下、徳丸)に語っていただきました。

「越後獅子」との出会い

徳丸 まずお二人に「越後獅子」との出会いについて伺います。

今藤 僕は三味線を始めたのが少し遅かったのですが、演奏で「越後獅子」に向き合ったのは中学生の頃です。ただ、幼少期から家で父や師匠の稽古を聴いていたので、初めて舞台で弾いたときも違和感なく、その音の世界にすっと入ってしまいました。

味見 私も幼少期から父が稽古をつけているのをずっと聴いていました。私は始め三味線を習っていたのですが、冒頭に同じフレーズが繰り返して出てくる場所があって、手順や勘所かんとにてこずりました。ゆつたりとした「浜唄」は子どもの頃は退屈に感じたこともありましたが、年を重ねて魅力が分かりました。

徳丸 私は三味線の前にヴァイオリンを習っていました。戦後日本で使われたヴァイオリンの教則本に「越後獅子」が載っていたんですよ。初めて弾いたのはヴァイオリンで、あとになって三味線でも習いました。

「越後獅子」の魅力

徳丸 ずばり「越後獅子」の魅力を伺いましょう。

今藤 三味線だけで演奏する「さらしの合

方」は、技巧が凝らされてとても難しいのですが、耳に残るもので長唄らしいなと思います。長唄にはいくつか流派があるのですが、流派によって三味線の手や節(音の運びやリズム、装飾)が少しずつつ違うのです。流行した曲なのでたくさんアレンジがあるのでしょうか。江戸時代に作曲されてから今日までに、時代の名人たちが色々な工夫を凝らして、それがすべて今日まで残っている。それはつまり、この曲がまさに名曲だからだと思います。特に「さらしの合方」の中で、ほぼ同じリズムが3回出てくるのですが、長いー短いーちよつと長いという絶妙な作りでして、九代目六左衛門の才能が窺えます。

味見 「浜唄」ですね。今回の「越後獅子協奏曲」はこの浜唄から始まります。へ来るか来るか〜というフレーズ一つ取っても、やはり流派によって節が異なります。私が唄うバージョンは節回しが長かったり、高い音域を使ったりします。長唄の節回しや唄と声の魅力が伝わればと思っています。

徳丸 1892年に大阪の三木書店から出版された『日本俗曲集 西洋楽譜』に五線譜で「越後獅子」が掲載されています。軍楽隊もこの楽譜を用いて、たびたび演奏したのではと想像します。1903年に作曲されたブツ

チーニのオペラ「蝶々夫人」に「越後獅子」のフレーズが出てくる話は有名ですが、恐らくこの楽譜を参考にしたのではと考えています。

和・洋の共演で「越後獅子協奏曲」

徳丸 西洋楽器と共演する際に意識することはありますか。

味見 普段の活動で西洋楽器と一緒に演奏する機会はあまりないですが、昨年10月の金沢公演で初披露した「越後獅子協奏曲」では、チェンバロとカウンターテナーとの共演で楽しく演奏させていただきました。私が教えている東京藝術大学でも邦楽器と西洋楽器の共演はあり、論文のテーマにする学生もいます。音楽もグローバル化が進み、ジャンルにとらわれなくなってきました。時代が求めていることだなと思います。

今藤 三味線は基準の音を、周りと合わせて演奏します。西洋楽器では、基準音が固定されていますので、共演するときは、正確なビッチが重要です。また、半音の音程感が違うので、共演するときには少し寄せることを意識します。いろいろな面で、寄せすぎず、離れすぎずの「間合い」を探りながら、時には目で合図を交わしながら演奏できればと思っています。

取材・構成／紀尾井だより編集部

東北

2026
6/27
⊕
14:00
日本製鉄文化財団仙台公演
音楽の交差点
～花のお江戸と愛のウイーン～
会場：東京エレクトロンホール宮城(宮城県仙台市)
2026
6/28
⊕
14:00
釜石市民ホールTETTO×日本製鉄紀尾井ホール
名手たちの華麗なる響宴
～日本と西洋、音楽の美しい融合～
会場：釜石市民ホールTETTO(手県釜石市)

[出演] 杵屋巳三郎(長唄)、今藤長龍郎(三味線)
藤舎千穂(囃子)、篠崎史紀(ヴァイオリン)
小井土文哉(ピアノ)ほか

[曲目] 長唄「元禄風花見踊」、囃子組曲
杵屋正邦 : 呼応～三絃二重奏曲
クライスラー : 美しきロスマリン
レハール/篠崎史紀編 : メリー・ウィドウ・ワルツ
ショパン : ノクターン 第13番
今藤長龍郎構成 : 越後獅子協奏曲 ほか

北海道

2026
6/6
⊕
14:00
Kitaraアフタヌーンコンサート
札幌コンサートホール×日本製鉄紀尾井ホール連携事業
MATSURI ー 和と洋の響宴 ー
会場：Kitara小ホール(北海道札幌市)
2026
6/7
⊕
15:00
室ガス文化センター×日本製鉄紀尾井ホール連携事業
音楽の交差点
～輝くバロック 花咲く江戸～
会場：室ガス文化センター(北海道室蘭市)

[出演] 東音味貞純(長唄)、今藤長龍郎、今藤龍十郎(三味線)
篠崎史紀(ヴァイオリン)、曾根麻矢子(チェンバロ)ほか

[曲目] 大薩摩「鏡獅子」より、長唄「岸の柳」(札幌)・「あやめ浴衣」(室蘭)
ダカン : クラヴサン曲集 第1巻 第3組曲より カッコウ
ラモー : クラヴサン曲集 第2組曲より タンブラン
ヘンデル : ヴァイオリン・ソナタ 二長調
コレリ : ヴァイオリン・ソナタ 二短調「ラ・フォリア」
杵屋正邦 : 呼応～三絃二重奏曲
今藤長龍郎構成 : 越後獅子協奏曲

クラシック音楽の
テーマに基づく3話

シベリウスを めぐる

3 つの話

北欧フィンランド生まれのジャン・シベリウス(1865～1957)は、どのような作曲家だったのでしょうか。彼が最後に目指した音楽の姿を探りながら、シベリウスの人物像に迫ってみましょう。

1 意外にも神経質で 気弱な性格

フィンランドの作曲家シベリウス晩年の厳ついポートレートは、この人物の豪放なイメージを作り上げてしまいました。写真を撮影するときは必ず眼鏡をはずし、髪を自ら丁寧に剃り上げるなど、小国とはいえ精強なフィンランドを象徴する世界的芸術家としての威厳を示すため、老いたシベリウスは相当苦労したようです。「シベリウスの顔つきは人生で二度も笑ったことのない者のように陰しく、その表情からは優しきやユーモアなど

一切受け付けようとしめない空気が漂っていた」シベリウスと面会したときの印象を、あるイギリスの作曲家はこう伝えています。

しかし意外にも、シベリウスはとても神経質で気弱な性格の持ち主でした。若いころヴァイオリニストを目指したものの、極度のあがり症で演奏家のキャリアを断念。憧れだったウィーン・フィルのオーディションも落選の憂き目にあっています。再起を図ったシベリウスはその後、作曲家として大成功。国際的評価を得たシベリウスは、交響曲をはじめ自作のほとんどを自ら指揮して初演します。ところが過去のトラウマのせいか、はたまた緊張を抑えるためのか、ウイスキーをあおってから指揮台上に上ることもありました。晩年に至っては、創作時にも強い酒の力を借りる有様だったようです。

2

病魔との闘いを経て

ほとんどアルコール依存症に近いシベリウスでしたが、そんな彼が91歳の天寿を全うできたのは本当に奇跡的です。とはいえ身体上の危機はありました。40代半ば、交響曲第4番に取り組もうとしていたころ、

喉に強烈な痛みを伴う腫瘍が生じてしまったのです。幸いなことに腫瘍は手術で摘出することができ、シベリウスは何とか一命をとりとめました。それでも術後の数年間、彼は好物の酒とタバコを医者から厳しく禁じられた苦しい生活を強いられます。この恐ろしい体験は、シベリウスの創作活動に無視できない影響を与えたとはいえます。難解な交響曲第4番には、当時の彼の苦悩が色濃く映し出されているようです。

大病を患った後、50代を迎えたシベリウスはようやく健康を取り戻し、再び酒とタバコを片手にしながら創作のピークを迎えます。しかし時代の流れは彼に味方をしてくれませんでした。第一次世界大戦(1914～1918)が終結すると、ヨーロッパ音楽界はシェーンベルクやストラヴィンスキーらフレッシュユで先進的な世代の台頭を歓迎し、シベリウスに「古臭い作曲家」のレッテルを貼ろうとしたのです。こうして交響曲第4番の創作後、シベリウスの苦悩はますます深まっていきます。それでも彼は「若い作曲家の真似事」をきっぱり拒絶。シベリウスが熟慮の末に選んだのは、「自分が習得してきた表現手法をさらに磨き上げ、これまで

誰も書いたことのない究極の交響曲を生み出す」というものでした。

3

切り詰められていく音楽、
そして……

その成果が1924年に完成した交響曲第7番です。シベリウスは生涯で7つの番号付き交響曲を書きましたが、それらは順を追うごとに演奏時間がどんどん短くなっていく傾向がみられます。楽章数も交響曲の伝統とされる4楽章制にこだわらず、交響曲第3番や第5番ではコンパクトな3楽章制が採用されました。

そして、とうとう最後の第7番では交響曲史上でも極めて珍しい単一楽章制が取られます。演奏時間20分あまり。そのとてつもなくユニークな構成と大胆に切り詰められ



晩年のシベリウス

た短さのせいでしょうか、シベリウスは初演の際に「交響曲」として発表するのをためらってしまいます。代わりに作品は「交響的幻想曲」というタイトルで初演されることになりました。しかし曲の出版時にシベリウスは、「もしこの究極の作品が交響曲でなかつたら、いったい何なのだろう」との思いに至ります。そして最終的に自信をもってこの単一楽章の音楽を交響曲第7番と命名することにしましたのです。

第7番の発表後、シベリウスは交響曲第8番の創作に向かいます。ところが十数年にわたる凄まじい格闘にもかかわらず、第8番が日の目を見ることは遂にありませんでした。シベリウスが第8番を「破棄」した理由は、未だに謎とされています。もし同交響曲が完成していたら、シベリウスの「白鳥の歌」とされる第7番のイメージは大きく変わったことでしょう。それでもなお、第7番や交響詩《タピオラ》など1920年代のシベリウス作品にはこの作曲家の集大成といえるような独自の世界観、あるいは創作の最終段階に達した芸術家の孤高性を強く感じずにはいられないのです。

文／神部智(国立音楽大学教授)

【関連公演】8/1(土)・8/2(日) 紀尾井ホール室内管弦楽団第146回定期演奏会 (P2・3で詳しくご紹介しています。)

第36回 日本製鉄音楽賞 受賞者決定のお知らせ

第36回日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞はピアニストのひさすえわたる久末航さんに贈られました。久末さんは、エリザベート王妃国際音楽コンクールのピアノ部門で日本人史上最高位として第2位を受賞。帰国しての凱旋公演では、知的な感性と深い共感を持った瑞々しい演奏で満員の聴衆を魅了しました。ソリスト、室内楽奏者の両面で優れた資質を持っており、幅広い活躍を多いに期待しての受賞となりました。

※特別賞は該当者なし



© Janine Guidener

日本製鉄文化財団の公益事業にご支援いただいている企業および個人の方々です

紀尾井サポートシステム会員 (五十音順・「株式会社」等表記及び敬称略)

- 〈特別協賛会員〉住友商事／日鉄ソリューションズ／三井不動産／三井物産／三菱商事／三菱地所
- 〈みやび会員〉伊藤忠商事／大島造船所／大林組／鹿島建設／商船三井／菅原／住友商事／日本郵船／丸紅／みずほ証券／三井住友銀行／三井住友信託銀行／三井不動産／三井物産／三菱商事／三菱地所／メタルワン ほか匿名2社
- 〈ひびき会員〉オカムラ／高砂熱学工業／竹中工務店／東京きらぼしフィナンシャルグループ／山下設計
- 〈みどり会員〉青鬼運送／赤坂維新號／今治造船／ヴォートル／エーケーディ／荏原冷熱システム／ザ・キャピトルホテル 東急／三協／清水建設／上智大学／住友倉庫／大成建設／千代田商事／テイスト・ライフ／東京ガーデンテラス紀尾井町／東芝ライテック／永田音響設計／ニュー・オータニ／ハウス食品グループ本社／パナソニック／三菱UFJ銀行／三菱UFJ信託銀行／三菱UFJモルガン・スタンレー証券／ミュージション／明治座舞台／ヤマハサウンドシステム／ワークショップ21
- 〈あおい会員〉青木陽介／明田重樹／浅沼雄二／浅見 恵／石崎智代／石田昌也／磯部治生／伊藤悦裕／伊藤真理子／上野真志／馬屋原貴行／江幡 淳／大内裕子／大垣尚司／大久保なほ子／太田清史／小川 保／小倉 ヒロ・ミハエル／角田実内愛／糟谷敏秀／片山國正／片山能輔／加藤巻恵／加藤優一／金井俊樹／神川典久／川口祥代／菊池恒雄／木谷 昭／楠野貞夫／栗山信子／河野紗紀／肥塚 隆／小坂部恵子／小林雅紀／斎藤公善／坂詰貴司／坂根和子／佐久間庸行／佐野千紘／佐部いく子／柴田雅美／清水 正／清水多美子／清水康子／白土英明／新角卓也／鈴木順一／鈴木 幸／鈴木 亮／高下謹吾／高杉哲夫／田中 進／田頭亜里／中尾武彦／中塚一雄／中西達郎／中村健司／中山昌樹／原田清朗／福本桂太／藤村行俊／北條哲也／堀川将史／牧本恵美子／松枝 力／松尾芳樹／丸井正樹／簗輪永世／宮島正次／宮田宜子／宮武悦子／宮原 薫／宮本信幸／村上喜代次／村上敏子／村山千鶴子／茂手木優輝／矢田部靖子／山内寿実／山口 彰／山口 聡／横手 聡／吉田季光／若海美智／渡邊一夫／渡辺由香里
ほか匿名37名 計230口 (2026年2月1日現在)

特別支援会員 (五十音順・「株式会社」等表記略)

- アステック入江／五十鈴／NSユニテッド海運／NSユニテッド内航海運／エヌエスリース／エヌテック／王子製鉄／大阪製鐵／九築工業／草野産業／黒崎播磨／合同製鐵／鴻池運輸／小松シヤリング／山九／産業振興／三晃金属工業／サンユウ／三洋海運／山陽特殊製鋼／ジオスター／新日本電工／スガテック／大同特殊鋼／大和製罐／高砂鐵工／高田工業所／テツゲン／電機資材／東海鋼材工業／東邦シートフレーム／トピー工業／日亜鋼業／日鉄SGワイヤ／日鉄エンジニアリング／日鉄環境／日鉄ケミカル&マテリアル／日鉄建材／日鉄鈦業／日鉄工材／日鉄鋼板／日鉄興和不動産／日鉄神鋼シャーリング／日鉄スチール／日鉄ステンレス鋼管／日鉄精圧品／日鉄精密加工／日鉄ソリューションズ／日鉄テクノロジー／日鉄テックスエンジ／日鉄ドラム／日鉄ファインチューブ／日鉄物産／日鉄物流／日鉄プロセッシング／日鉄保険サービス／日鉄ボルテン／日鉄溶接工業／日鉄レールウェイトテクノス／日本金属／日本触媒／濱田重工／不動テトラ／幕張テクノガーデン／三島光産／宮崎精鋼／吉川工業／ワコースチール
日本製鉄 (2026年2月1日現在)

編集後記

2025年8月から始まった修繕工事は折り返し地点。1階のクラシックホールでは、場内のシャンデリアを取り外すため大掛かりな足場が組まれました。シャンデリアを形作るガラスパーツはすべて外され、工房で一枚一枚磨かれます。

